

栃木放送平成 28 年度第 1 回 4 月期定例番組審議会議事録

1.開催の日時 平成 28 年 4 月 21 日 (木) 午後 1 時 30 分

2.開催の場所 栃木放送本社会議室

3.委員の出席 委員総数 9 名
出席委員 6 名
欠席委員 3 名

出席委員名	委員 長	増 田 仲 夫
	委 員	竹 内 明 子
	委 員	鈴 木 俊 男
	委 員	河 又 弘 子
	委 員	荒 川 政 利
	委 員	平 野 博 章

局側出席者氏名	代表取締役社長	竹 澤 一 夫
	報道制作局長	高 瀬 一 也
	報道制作部	福 嶋 真 理 子

4 議 題

(1) 特別番組「CRTラジオスペシャル 約束の花
～峰小・思い出の卒業制作～」について

(2) その他

5 議事内容

(1) 「約束の花～峰小・思い出の卒業制作～」について
試聴番組：3 月 29 日に放送した番組を予め試聴

議題説明：報道制作部 福嶋が番組の概要について説明。
次に審議に入る。

各委員からは、

○全体的に中身が濃く、よかったが、教諭のところはくどいと感じた。

○いい番組だったと思う。しかし、もっと焦点を子どもに当て、一年間の子どもの成長が感じられるような構成にしてほしかった。ナレーター2人の掛け合い部分が多かったと思う。

○一時間が長く感じた。親の話はいらないと思う。45分くらいに凝縮してもよかったのでは。クラスを一つにしようという先生の意図は伝わった。卒業した子どもの声や過程を取材してもいいのではないか。

○彼らにとっては記念になる番組だ。多くの人にPRするにはいい企画だ。30分に凝縮させるとかシリーズでやっても面白いのではないか。これまでにできた曲を紹介すると発展性があるのではないか。素晴らしいことをやっているということを知らせるいいきっかけになったと思う。

○音声の強みを感じた。武器になると思った。やはり長いと感じた。ナレーターの2人の対話がいいことという前提が感じられたので、一歩引いたナレーションがあってもよかったのでは。知らなかったことなので、いい話だなあと思った。

○時間の軸と幅の広さが素晴らしいと思った。ストーリーだけでなく、イメージさせる部分をもっとあったほうがラジオの強みを発揮できると思う。ナレーションは1人のほうがいいと思う。親のコメントはいいものもあったが、もっと歌にスポットをあてればより効果的だったと思う。

などの意見が出された。

当社としてはこれらの意見を参考に今後の番組作りに取り組んでいきたい旨を説明した。

(2) その他

平成28年度第2回5月期の審議会を5月12日(木)に開くことを決め、閉会した。